

今年一年も

ありがとうございます

令和4年も残りわずか。コロナの影響も少しづつ薄れ、規模は縮小されたものの3年ぶりにさくらまつりも開催され、展勝地は待つまましたといわんばかりに息を吹き返し元気を取り戻せたように感じられました。

七夕では初のきもだめし、開村30周年を記念したみちのく民俗村まつりでは、初代村長じろ亀さんの回顧展や、藩境をクローズアップしたりと、いろいろと企画してきましたがいかがだったでしょうか。

年中行事はもちろん、村内の環境整備にも額に汗し、皆さまをお迎えするべく、来年も職員一同、四季の移ろいとともにお越しをお待ちしております。



ついにはきました！雪

降りました降りました

今年はずいぶんあと油断していたのですが、赤穂浪士討ち入りの12月14日（あれっ、旧暦？）の朝からみぞれ模様。時間がたつにつれまじった雪となり、以降止むことなく、翌日朝には管理事務所観測で積雪深約20cmとなりました。朝からミニホイールローダー君を駆使し、正面坂道や駐車場の除雪作業です。今月入社した24才新人乙女も、事務のみならず園内管理作業業務のため、初ローダー操作です。

教える佐藤管理課長も自然に熱が入っております。実は今年から博物館前までの正面坂道も除雪業務を受託することになり、朝は交代で作業することになります。園内の除雪は緊急車両の進入を考慮し、メインの舗装路はローダー君で行いますが、民家に通じる細道は昔ながらの雪べらで左右に払う、いわゆる「雪払い」で行っています。これもいらっしやるお客様への配慮です(´▽`)

降り出し当初の雪はどうしても湿りがちで重いので、植込みの雪下ろしも作業に加わりま

す。数年前の重雪は、倒木や建屋の歪みを引き起こし、炭焼き小屋は倒壊するなどの被害があ

りました。降るのは構わんが仕事増やさんぐれい。落雪のリスク回避のため通路上の枝の雪落としも留意し、♪はるるよ来いはるやく来い♪



園内にはいたるところに落雪注意の看板があります。茅葺屋根はトタン屋根と違い、雪が滑り落ちるとき音がしないので注意が必要。また、怖いのは樹上からの落雪。昼間に寒さが緩んで少し融け、それが夕方から冷え込んで氷になるのです。高い樹から落ちるとそれはもう恐ろしい。雪景色を見ながらとはいいつつも、樹上や屋根にくれぐれもご注意ください。

注意！！ 木からの落雪あり



御番所葺き替え工事終了！

10月から行われた「旧仙台藩寺坂番所」の茅葺屋根葺き替え工事が終了しました。屋根の腐食が激しく、雨漏りがひどかったの、マタミをはがしま立まかけたり、バケツを置いたり懐かし

いし、ビニールを張って通路に滴が落ちないようにしました。たがもう心配ご無用！雨漏り発覚したのがタタミ入れ替えま直ぐで、青々とした新しいままに外しま立まかけまあつたおかげでキレイなまま敷くことが出来ました。

民俗村まつりは藩境もテーマとしましたので、各地の藩境にまつわるエピソードを披露していた「藩境トク」の映像を放映したり、基点となった駒ヶ岳から釜石市唐丹までの長い凶面でも展示しまみようかしらと思っ

まいます。藩境が目前にあり、そのすぐそばに役人が詰めた御番所があるのはココマしか味わえないシチュエーション

すから、地の利を生かし存分に活用しなくちゃだわ！



バードカービング教室

毎月第1・第3木曜日、鈴木清明さんを指導者に「すずめの会」というバードカービング教室が開かれていたのはご存知かと思いますが、毎年この時期に初心者向けの教室を開いて



おりまです。今回の鳥さんは、まなこ、沸騰中の『シマエナガ』です。北海道を生息地としていますが、このあたりでもごく稀に見られるとか。雪の妖精の異名をもち、TB S朝の情報番組「TIME」ではマスコットとして登場しているかわいい奴です。

チップロードお目見え

国指定重要文化財・旧菅野家から山際を登っていくと修験道場・宝珠院があります。そこから茅葺工事が終わった旧仙台藩寺坂番所までの道に木材チップを敷き詰めました。開園当初に敷いたアスファルト舗装が剥がれ、デコボコ道で歩きにくかったので、古い舗装をはがして砂利を敷こうと計画しましたが、自然観察会講師でおなじみの鈴木清明さんから「木材チップの道路なんま良さそうですよね!」とご提案いただき、「それだ!」と即採用。市の農林企画課から二子町の(株)フォレスト創森さんをご紹介いただき、フレコンバッグ12個分を敷き詰めました。歩くときふかの感触。雪解けの春を楽しみにしまいたくくださいね。



- ★日時 2月4日(土) 5日(日) 以降毎週土・日 計6回
- ★場所 みちのく民俗村 体験工房
- ★参加料 3000円 (材料・資料代込み)
- ★共催 日本野鳥の会北上支部
- ★申込・問い合わせは 管理事務所まで 0197-72-5067

旧正月行事

新暦でのお正月は間もなくですが、旧暦で行う民俗村の正月はもう少し先になります。今年の旧暦正月の日程と

日時	時間	行事	内容	場所
1月14日(土)	10:00 ~ 12:00	年縄づくり	年神様をお迎えするシルシとなる年縄を作ります。取り付けは翌日。	園内民家
1月15日(日)	9:00 ~ 13:00	鏡餅づくり 餅のお供え 年縄かざり	園内田んぼで収穫した「もち米」で餅をつき、園内にお供えする鏡餅を作り各民家をはじめ小屋などの建物、草木にお供えし、前日造った年縄も各民家に飾りつけます	星川家 園内各所
1月22日(日) 旧正月	9:00	初詣	関係者がお駒堂に揃って初詣をします	お駒堂
	9:30 ~	神楽奉納	地元立花のあらど神楽さんに正月奉納を行います	お駒堂 北川家
	10:00 ~ 14:00	お振舞 昔の遊び	民家で甘酒と福餅(雑煮・小豆汁)を来園者にお振舞いします。またコマやけん玉、凧のほか、昔の雪遊びが体験できます。	星川家 前広場
1月28日(土) 人日の節句	11:00 ~ 14:00	七草かゆ	一年の無病息災を願って七草かゆを作り頂きます	体験厨房
2月5日(日) 旧小正月	10:00 ~ 12:00	みずき団子 雪中田植え どんと祭 昔の遊び	豊作祈願であるみずき団子づくりと雪中田植えを行います。正月飾りの焚き上げであるどんと祭を田んぼで実施。	星川家 園内田んぼ

関係する行事はご覧のとおりです。年縄づくりと鏡餅づくり、お供えは事前にお申し込みをお願いします。

どろ亀さん継続

今年のみちのく民俗村まつりでも実施した初代村長どろ亀さんの回顧展を継続していきます。過去の民俗村まつりで行った『村長トーク』を収録したのも会場内で放映。学生時代からの写真やプロフィールを紹介していきます。お越しの際はぜひお立ち寄りをお願いします!



民俗村のソノが見どころ いも爺がお勧め!

民俗村には10棟の古民家があるが、中でも旧北川家は民話の里の遠野から移設したもので遠野ふるさと村の絵地図の看板もある。江戸時代の羽黒修験者(山伏)の家で、修験道場や遠野で盛んだった浄瑠璃の歌い手専用の座頭部屋まである。昔は正福院ともいわれ、俺達夫婦の一字が入った寺院で縁を感じてならない。